

橋本 功議員



なぜ再生法を受ける ような業者へ発注 建設指名審査委員会で 決定

橋本議員

中断した南阿蘇中学校舎工事は、今回の請負業者が何故受注できなかったのか。また、特定建設企業共同体が組まれているのに、2週間もの間中断したのか。これらの実情を踏まえて質問する。

武末建設は11月2日に民事再生法を裁判所に申請、工事が中断。県の経営審査を参考にしたにもかかわらず、見ぬことができず、民事再生法に至った理由は。

武末・南陽（JV）は工事の安定的施工を確保する共同体と察するが、何故南陽建設も工事中断に至ったのか。

総務課長 業者選定は、村の建設指名審査委員会で、共同企業体運用規程により業者選定を行い、審査委員会で決定している。

当該企業は県のA1ランクで、平成26年度経営事項審査事項経審点は1000点以上、工事実績も、県立高校管理棟の新築、



再開された工事現場の様子

村内は南西小、アウトドア情報施設新築など過去の実績も十分ある。武末建設は11月2日に民事再生法の手続を裁判所に申請した報告があった。それまでの情報は寄せられておらず突然の情報で困惑した。11月9日に手続開始が決定されている。複数の業者が一つの建設工事を受注、施工は連帯責任を負うとある。

武末建設が民事再生法の手続をしたので、保全命令を受け、工事が中止された。

財政損害保険に加入しているの、村の財政的損失は発生しない。

品質の確保は

正規な工程で進捗

Q

A

橋本議員

公共工事の品質確保の促進に関する基本的な事項が定めてある。完了工事検査済みの工事で、不良工事が発覚した場合、それを修理する費用の取り扱い。工事中断で、教室の使用が間に合わなかった場合、どの様に対応するのか。

教育委員会事務局長

受注者は契約された工事を適正にすることがうたつてある。村の公共工事請負契約に瑕疵担保がある。発注者は工事に瑕疵があるときは受注者に補修を請求し、また補修に代えて損害賠償請求ができる。また受注者の故意に重大な瑕疵があった場合、請求することができるとある。現在は工程通りに進捗している。

教育長

中学校統合の目的は一学年を3クラスにする夢の学校づくり。工事を中断する事態が発生し、各方面に多大なご迷惑とご心配を懸けたことをお詫びする。工事中断により開校を心配したが、業者より正規内工程で進捗すると強い決意での約束を取り付けた。連帯企業の南陽建設においても債務負担、工事の続行が約束されている。もし工事が間に合わない場合は共同企業体の責務としてプレハブ教室を設置させるなどの強い覚悟をもって臨む。



改修工事の終わった中学校の図書室